

ようこそ

第 23 号

浄土真宗本願寺派

円光寺

〒870-0108

大分市三佐3-15-18

TEL097-527-6916

FAX097-527-6949



(上)昭然前住職祥月命日法座のご縁に、親鸞聖人御尊像の除幕式を行いました。御像を囲んで、お参りされた皆さん一緒に記念撮影です。(11月1日)

ようこそ しんらんさま



(左)日本海をのぞむ居多ヶ浜展望台で(9月13日)

親鸞さまのお寺にご一緒しましょう

今は交通機関が発達して、京都の本山参りも新幹線や飛行機を使うと日帰りできるようになりましたが、昔は生涯一度も本山にお参りできなかったとお同行も多く、それだけに本山参りできたときの喜びは特別なものだったことでしょう。

九月の本山参りにあわせて親鸞聖人遠流の地・越後の国府(新潟県上越市)を訪ねました。観光ツアーにもない所にこれだけ多くの人がお参りするというのも、五十年に一度のご勝縁なのでしょう。「お参りできてよかった」と喜んでもらえて、よかったです。ご門徒皆さんと一緒に、共々にお参りできたご縁です。本当に有難く思います。

親鸞聖人は、承元元年(一一〇七)三十五歳の時、専修念仏禁止により、越後にご流罪になり、居多ヶ浜に上陸されたと伝えられます。越後は京都から陸続きにあります。山が海に迫る険しい海岸線で、当時は道らしい道もなく海から船で着かれたということ。まさに陸の孤島での厳しい生活を暗示するものであったと思います。

親鸞聖人七五〇回大遠忌の記念事業として、親鸞聖人の御尊像を円光寺にお迎えすることになりました。「遠望のお姿」といつて、居多ヶ浜上陸のお姿をモチーフに作られたものです。

遠くよき師法然聖人との幸せだった京都での生活を思いつつ、流罪という逆境にあつて、越後の地でお念仏のみ教えを多くの人びとに伝えていくとする親鸞さまのお心が味わわれます。

本堂正面左側、境内のほぼ中央にご安置させていただきます。阿弥陀さまのお浄土へ「いっしょにいこう!」と、私たちと共々にお念仏の道を歩んでくださる力強いお姿です。

親鸞さまにいつでも会いに来てください。

恵信尼さま廟所

聖人の妻・恵信尼さまは、越後でご住生されました



新築なったばかりの「恵信尼さま会館」で



こぶしの里「五輪の寿塔」前でお念仏の母・恵信尼さまをしのびました

長野善光寺

聖人42歳の時、妻子をつれて越後をあとに信州を経て、関東の地に伝道の旅に出られました



それにしても、暑かった…

親鸞聖人750回大遠忌本山法要参拝
(越後ご旧跡をたずねて、9月11日～15日)



大海組から360名、円光寺から34名のお同行がご本山(京都西本願寺)にお参りました(9月12日)



親鸞さまゆかりの本願寺国府別院で、お念仏申して聖人のご苦勞をしのびました(9月13日)

居多ヶ浜

聖人は35歳の時、居多ヶ浜に上陸され



「居多ヶ浜会館」でユーモアたっぷりのご住職のお話にゆっくり聞き入りました

五智国分寺

「竹之内草庵」(現在の国分寺境内)に約1年間住まわれ



親鸞聖人御尊像の前で

国府別院

その後「竹ヶ前草庵」(現在の国府別院の地)に移られました



お内陣正面の同じ須弥壇上に阿弥陀さまと親鸞さまを並べてご安置です

～旅の楽しみは、宿の温泉とおいしい料理、そして同行皆さんとのふれあいです～



締めはやっぱり鶴崎踊り



肩を組んで即席コーラス隊



妙高高原・赤倉ホテル(9月13日)



山代温泉・瑠璃光(9月12日)

世々生々

「断捨離」ということをご存知だろうか。ヨガの「断業」「捨行」「離行」という考え方を応用、不要なもの断ち、捨てることで、モノへの執着から離れ、身軽で快適な生活を手に入れようという◆東日本大震災、原発事故を通して、私たちの生活スタイルを見直す動きが方々で起こっている。私たちの人生観、価値観そのものが問われる。断捨離は身の回りをすっきりさせることで、心の混乱を整理し、前向きな自分に生まれ変わりたいと、人生を見直す◆一方で、なかなかモノを捨て切れない私がある。もつたいたいから、とりあえず取っておこうと仕舞いこむ。かくしてモノがたまり、ストレスもたまる。あればあったで悩み、なければないで悩む私である◆「もつたいたい」の精神はそのものの値打ち(いのち)を生かすことにある。仕舞い込んでしまったら無駄になるのもつたいたい◆先人はお仏壇にお参りし「こんな私を救うてくださる。何ともつたいたいことか」とお念仏をよるこばれたという。どこまでも自分中心に生きて、苦悩する私をそのまんま引き受けてくださる、阿弥陀さまのお慈悲がたのしい。

お朝事「法話」より

いつもありがとうございます

車で遠出すると、ドライブインや道の駅に立ち寄ります。その土地の名物を買ったり、食べたりと、楽しみがあります。

そこには公衆トイレがあつて用をたします。トイレに行くと、便器の前に「一歩前」とか「皆さんのトイレですからきれいにしましょう」と書かれています。先日寄った道の駅のトイレには「いつもきれいに使つていてありがとうございます」とありましたが、「いつもきれいに使つていただいて」というけれども、私がこのトイレを使うの



秋の彼岸会で、お茶の会のメンバーが抹茶サービスをしてくださいました(9月22日)



敬老会で、歌って体を動かして皆さん元気いっぱいです(10月6日)

は初めてです。初めて使う人に「きれいに使つてくれてありがとう」とはと思いましたが、同時に私はきれいに使わなければいけないと思いました。

私たちには、人からきれいにしなさいとか、こうしなさい、あしなさいと言われると反発する心がどこかにありませんか。いつもきれいにしているじゃないか、きれいにしようと思つているのに、何人か言われたくないと思う心があります。

「いつもありがとうございます」と声をかけられて、私はこれまできれいに使つていただろうかと思つて反省し、きれいに使おうと思つて心がおこるのも、私たちではないでしょうか。

町角掲示板に「念仏は、感謝の心、生きる力」と書かせていただきました。お念仏のおはた

らきのなかに、感謝する心がめばえ、生きていく力が恵まれるということですよ。

こうしなさい、あしなさいと私たちに条件をつけられる阿弥陀さまのお救いではありませぬ。「まかせよ、必ず救う」とおはたらきの南無阿弥陀仏です。そのおはたらきに「はい」とそのままかせればいいのです。

私のことをいつも忘れず思いとつてくださる方がいらつしやるといふことです。「いつも私が一緒だよ。大丈夫だよ」のおよび声に励まされ、「いつもありがとうございます」と感謝の心をもつて、今日一日もお念仏申しつつ、私にできる精いっぱいのことをさせさせていただきます。(9月10日)

お朝事にお参りしましょう
^ 毎朝6時30分〜7時 ^

ご案内

◆親鸞聖人750回大遠忌法要

11月18日(金) 10:00~12:00
同 19:00~21:00
(子どもほうおんこう)

11月19日(土) 10:00~12:00
11月20日(日) 10:00~12:00

◆常例法座

12月16日(金) 10:00~11:30

◆除夜会(鐘つき)

12月31日(土) 23:40より

◆元旦会

1月1日(日) 除夜会に引続き

◆初法座

1月2日(月) 10:00~11:00

◆円光寺「しんらんさま750プログラム」円成法座

(親鸞聖人祥月御命日)

1月16日(月) 10:00~11:30

◆常例法座

2月16日(木) 10:00~11:30



記念の式章をつけて「あざみの会」修了生の皆さん(秋彼岸会夜の御座、9月22日)

あざみの花が咲きました

浄土真宗門徒の基礎学習講座として、一年間毎月一回のプログラムで「百華のつどい」を開講しています。今回で九つの会・81人の華同行が誕生しました。



お念仏の国際交流
いつでも・どこでも・だれでも
ナモアミダブツ

7月23日(土)、APU立命館
アジア太平洋大学の学生十人
(海外留学生四人)が円光寺にお
参りされ、腕輪念珠づくりや抹
茶サービスなどを楽しみました。

はじめてのお寺体験!!



(左)
みんなでおにぎりを作り
そうめん流しをしました。



(上)「おてまえ、ちょうだいいたします」それなりに緊張した様子です。

「親鸞聖人御絵伝」を
おむかえしました

戦後長らく円光寺には親鸞聖人御絵伝(親鸞さまのご生涯を絵にあらわしたものがありませんでしたが、このたび750回大遠忌の記念に新たにお迎えすることになりました。これから報恩講の時節(11月から翌年1月まで)に本堂内陣左余間にご安置させていただきます。



「親鸞聖人御絵伝」四幅の前で、施主の足田智昭さん(右から2人目)と住職、坊守、新院、門徒総代の皆さん(11月1日)



あんのん法話会(10月20日)

月1回・10回連続で「はじめて学ぶ親鸞聖人の教え(季刊せいてん)」講座を開きました(あんのん館)



還暦を祝う会(8月15日)

昭和26年度生まれの6名の方が出席されました。新たな人生に乾杯!!(くり洋室)



第14回盆おどり大会(8月12日)

今年も大きな踊りの輪ができました

お寺のご法座で、いつもの席にいつもの人がお参りになつていない。「どうしたんやろか」と、お同行の声がする。結局最後まで空席のままだった。
誰が決めたわけではない、お寺参りの指定席がある。互に思い思われ共々に、仏法聴聞、お念仏申させていただけ。「ここがあなたの席だよ」と阿弥陀さまのお手まわしが有難い。
先のおばあちゃん、次の日いつものようにいつもの席にお参りされて、いつもの声でお念仏。同行みんなでナマンダブ...

あ と が き



小学生29名、中高生リーダー8名が参加しました(8月3日~4日)

第31回サマースクール